

季刊·春号 第37号 2014年4月1日発行 〒600-8154 京都市下京区間之町通下数珠屋町上ル 坂口ビル2F 榎木町306

TEL 075-352-2640 FAX 075-352-2646

http://attaka-support.org/

attaka-support@r6.dion.ne.jp 郵便振替口座 00900-2-264244

澤井 特定非営利活動法人 あったかサポート 理事長



### 9 あったかサポ 総 会 **ග** ご案

内

期総会ご出席のほどお願いします。万が一、出席ができない場合には、 是非ともご参加のほど御願いします。 分から京都市職員厚生会「かもがわ」で開催する予定です。会員の皆さんには、 NPO法人あったかサポートの第9回総会を来る5月25日(日)午後1時30 特に、 議決権のある正会員の方には、定

を必ず返送して下さい。

受けています。正式認定を受けることによって恒常的に寄附が集まりやすい組 の皆さんに紹介者を推薦して頂く事になっています。当面5月10日(土)まで 寄附行為者(賛助会員)200名を確保するために、理事をはじめとした会員 織体制を整えたいと思っています。ここ2年度を通して年間3000円以上の にそれを達成すべくご協力のほどお願いします。 また私たちのNPO法人は、 京都市から税制上寄附行為者に有利な仮認定を

や志については、 の場ですから、参加者の間で名刺交換をされるなど新しい人とのつながり、ネッ い知ることができるでしょう。 いる藤原武光さんからお話をお伺いすることにしました。藤原さんの人となり 第3部は、 第2部では、 会員や支援者を含めて交流会の場です。多士済々な方々との懇親 神戸市の市会議員として様々な社会的な課題にアプローチして 本号の「誌上インタビュー」をご一読下さいましたらうかが

時:5月25日(日)

会日

トワーク活動にお役立て頂けると思います。

場:京都市職員厚生会「かもがわ」中京区河原町竹屋町東入

第1部:総会 13時30分~14時30分 2013年度の活動報告と2014年度活動方針案の決定

:講演会 14時45分~16時30分

神戸市市会議員(議長)の藤原武光さん

テーマ「NPOなど市民活動における地方議員の役割を考える\_ 17時~19時

5、000円の参加費です。どなたでも参加できます。

第3部

### あったか意時記

## 在日70年と日本列島の春

烈な民族蔑視・差別の中で在日生活 和らいではいる)。 ないが多くの友人知人を得て大きく を重ねて来た(現在も本質は変わら れ玄海灘を渡った。以後70年間 た夫の居住地に向かう母の背に負わ 工所(現在も存在)に「徴用」され 名において大阪市大正区の久保田鉄 1943年大日本帝国朝鮮総督府の 筆者は1944年春、 筆者は本年4月に満72歳を迎える。 満二歳の時

やりした表象は持っていた)。 故郷の親戚・縁戚・村人たちのぼん 等を朝鮮語でよく聞いたので故郷や 故郷の親戚・縁戚・村人、村の風景 通し、かつて、異国で逝った母から 過言ではない(しかし、乳幼児期を く「純」在日「二世」だと言っても 故郷に対する思い出や表象は全く無 筆者はいわゆる法的「一世」だが、

グル」さえ満足に読み書き出来なかっ 家庭で育ったが漢字はおろか「ハン しき母は中農水準の半農・半商の

> ようだ。 変化を敏感に感じ取る才は持っていた しかし、美しく変わる故郷の季節の

び、春は花、夏の雷・稲妻、秋は紅葉 開花時には喜びを全身で表した。 冬の雪・氷柱を愛で、故郷を語った。 特に春の花(梅花・連翹・躑躅等)の 亡き母は春夏秋冬の全ての季節を喜

持っていなかった。花にもその反感が マになったのか日本の風景と日本人 は憎悪に近い感情を持っていた。しか 反映され秋の「菊」と、春の「桜」に に対しては晩年期を除いて良い印象を てきては玄関に飾った。 に行っては鉢植えの紅梅・白梅を買っ 命閉じる一年前まで毎年年末、「終弘法」 な民族蔑視と差別を受けたのがトラウ しかし、非常に残念だったが、激烈 不思議と梅には厚い思いを走らせ、

者も久しく秋の「菊」と春の「桜」は 大学校を卒業するまで憎悪こそしな その所為か、正直に告白すると、筆 た無学「文盲」だった。

経緯がある。

筆者は故郷の「春」をまだ体験を

の故郷を訪ねたいと思っている。 いと思った。昇天する前に一度は春 た。しかし、春もきっと美しく麗し ねた故郷の初秋は懐かしく麗しかっ していないが、数年前65年ぶりに訪

変容には心と人生が洗われ、「目には 吹雪、花筏、葉桜、桜桃等への変化・ 開く寸前の蕾、二分咲き、五分咲き、 舌鼓を打つ。 青葉 山ほととぎす初がつを」にも しく、芳しく、特に膨らみ行く蕾 「日本の春」は美しく、華やかで、香 在日生活冗年を重ねている筆者の

 $\bigcirc$ 桜、湖北海津大崎の湖岸桜、大阪城 御室の八重桜、滋賀風車街道の並木 月ヶ瀬梅林を愛でながら春を送り、 宮の垂れ梅、山城青谷の梅林、奈良 そして、京都円山公園の夜桜、京都 桜、 今年も滋賀長浜の盆梅、京都城南 京田辺玉川の河畔桜等を愛で

秋の「菊」も素直に愛でる事にした 何になろう)、と考え直し春の「桜」 自分の季節に無我に咲く花を憎んで になろう。故が有ったとして愛でず、 た。しかし、(この世に花が無くて何 かったが良い感情は持っていなかっ ろうか? をこよなく愛おしんだ宗旦を偲びな 者には後何回その夏は残っているだ がら日本列島の夏を過ごしたいが筆 祖国の花・無窮花を心に抱き、 ながら、やがて静かに咲き誇る我が 木槿

ており、在日70年の喜びの和らぎの さと日本の春の豊かな風景が歌われ は将に春を愛でる日本人の心の美し 月夜こよひ逢う人みなうつくしき. 一ときであり、青春の時でもある。 い。晶子の「清水へ祇園よぎる桜 それにしても日本の春は美しく麗



# 働く人のメンタルヘルス実践・実務セミナーを開催

### 合資会社・京都労務トラスト代表(篠 原 耕

ナー」を開催しました。 あったかサポートが委託を受けた「働 京都テルサにおいて、京都府より当 山市の中丹勤労者福祉会館と京都市の く人のメンタルヘルス実践・実務セミ 昨年11月27日と今年2月19日、 福知

職域のメンタルヘルス対策について 国の労働災害防止計画の重点対策

> 業が増えてきています。特に管理職に 性が認識され、取り組みをはじめる企 ではないかと考えられます。 訓練を実施済みの企業も増えてきたの よる部下へのケアが重要と言われ、ラ 下の話をよく聴く」技法である「傾聴」 インケア(管理職)研修を実施し、「部 に継続して挙げられるなど、その必要

2名お招きしました。 教えていただける臨床心理士の先生を を身につける)などの技術的なことも 修正していく)やアンガーマネジメン かたよりに気づき思考面・行動面から のさらなる適切な接し方を身につけて の参加も念頭に、「傾聴後」の部下へ 聴」訓練を実施済みの企業のご担当者 いただくことを目標にプログラムを作 そこで今年度のセミナーでは、「傾 (怒りへの対処方法や適切な表現法 東京から認知行動療法(考え方の

加を社会的背景から鋭く分析し、次に 常務理事がメンタルヘルス不調者の増 セミナーはまず、当法人の笹尾達朗

> 場)に、それぞれ講義と実技を担当し 場)と深瀬砂織先生(京都テルサ会 の早期発見と適切な対応について、臨 的な内容も含んだ不調が疑われる部下 面から説明、そしてメインである技術 会場)と私(京都テルサ会場) ていただきました。 床心理士の近藤雅子先生(福知山会 対応を法的な側面も含めて労務管理の ンタルヘルス不調が疑われる部下への 社会保険労務士の村上剛久氏 (福知山

たお問い合わせにお断りせざるを得な した。二月の京都テルサの会場におい ことをあらためて認識するにいたりま 非常に活気あるものとなりました。 会場に変更しましたが、前日まで続い 申し込みがあり、急遽160名収容の タルヘルスに対する意識が非常に高い 言され、課題にも懸命に取り組まれ、 ては、早々に120名の定員を超える は、当日初顔合わせの方々が熱心に発 今回のセミナーを通じ、企業のメン 特に臨床心理士のお二人の実技で



し上げます。 この場をお借りしまして深くお詫び申 い状況となりました ご参加いただけなかった皆さまには



### 誌上インタビュー

# NPOなど市民活動における地方議員の役割とは?

## 神戸市会議員藤原武光さんに聞く

どボランティア活動にも関わっています。また公契約条例制定に向けた取り組みなども始めています。そこで今回は、 O活動などの市民の独自活動などについて地方議員はどのような役割を担うべきかについてお話をおうかがいすることにし 従役員を経て神戸市会議員となり今日に至っています。いまでは市会議員のお仕事をされながら障害者福祉施設への支援な 郵便局の職員です。郵便配達の仕事をされながら定時制高校にも通っていました。その後、労働組合の活動に参加され、専 **今回登場して頂いたのは長年にわたり神戸市の市会議員を務められている藤原武光さんです。藤原さんは、元神戸市内の** NP



して下さい。 場と定時制高校の状況についてお話をあったと思います。当時の郵便局の職

### 藤原さん

公務員の世界でした。
公務員の世界でした。
公務員の世界でした。
という当時の
はの職員ではなかった、という当時の
はの職員ではなかった、という当時の
との職員ではなかった、という当時の
との職員ではなかった、という当時の
との職員ではなかった、という当時の

いたそうですが、まず当時のお話を聞ながら郵便局の配達の仕事をされて

10代のころから定時制高校に通い

職場は、夜間高校の先輩が多く支援

**や労働環境が現在とは大きな違いが頃は高度経済成長の時代で就職状況くつですか。藤原さんが10代、20代のかせてください。藤原さんは、今おい** 

### 都

謂「非正規労働の時代」を生きていま夢が持てた時代ではないでしょうか。した。藤原さんを含めて当時の若者は、所と、強いさんを含めて当時の若者は、と若者には食べることや寝る場所など「生存への欲求」が強い時代でしたと その当時は、いまの状況と比べる

いかがでしょう。欲求」を求めているように思えます。欲求」を求めているように「実存への自分」と言う言葉のように「実存へのす。「自分探し」というか、「なりたい

### 原さん

野駅」が流行歌でもあった。 1960年代の就職状況は、中卒・1960年代のすれ高度経済成長時代ですから、企業は働く人の確保 長時代ですから、企業は働く人の確保 長時代ですから、企業は働く人の確保 しまったという感じですね。集団就 でもらったという感じですね。集団就 でもあった。

1970年代に田中角栄氏が総理大臣に就任しましたが、当時としては、出世することと学歴とがセットになっしたから、それを大きく転換する出来したから、それを大きく転換する出来まける夢は、「末は博士か大臣か」と、よく子どもが大人に言われていたような気がします。

にローンが普及した代償はあるもののカーやマイホームの購入が、今のようるなど今では想像すらできない時代でるなど今では想像すらできない時代でるなど今では想像すらがきない時代でまが、労働組合の労働争験がありますが、労働組合の労働争

代でした。 望がかなえられる社会を実感できた時 可能となるなど、確かに私生活上の希

### 術集部

てどのように認識しておられますか。ところが、いまの定時制高校に通うところが、いまの定時制高校に通うところが、いまの定時制高校に通うところが、いまの定時制高校に通うところが、いまの定時制高校に通うところが、いまの定時制高校に通うところが、いまの定時制高校に通うところが、いまの定時制高校に通うところが、いまの定時制高校に通うところが、いまの定時制高校に通うところが、いまの定時制高校に通うところが、いまの定時制高校に通うところが、いまの定時制高校に通うところが、いまの定時制高校に通うところが、いまの定時制高校に通うといる。

### 滕原さん

今日の雇用形態は、正規3317万人で非正規1881万人と言われように3人に1人は非正規雇用の時代でに3人に1人は非正規雇用の時代でいっ。そしてニートが63万人・ひきこもり70万人といわれる現状ですから、その当時からすると想像を絶する時代だと言えます。当時は、パートと言えばと言えます。当時は、パートと言えばであり、働くこと即ち正規社員採用であり、働くこと即ち正規社員採用であり、働くこと即ち正規社員採用であり、働くこと即ち正規社員採用であり、働くこと即ち正規社員採用であり、働くこと即ち正規と言えば

はないでしょうか。
安易に容認して来たと反省がいるので安易に容認して来たと反省がいるのでが出来上がって来たと言えます。少しが出来上がって来たと言えます。少し

他方でニート・フリーターの課題は、社会的問題としてハッキリと位置けた対策が必要でしょうし、働くこづけた対策が必要でしょうし、働くこが実現できる社会政策がこの国に求められていると思います。現に多くの人が感づいていますよ。いずれにせよこが感づいていますよ。いずれにせよこれらの問題は、労働組合の課題であると同時に政治の課題だと思います。更に近年の少子・高齢化は、年金の支給に近年の少子・高齢化は、年金の支給に近年の少子・高齢化は、年金の支給に近年の少子・高齢化は、年金の支給に近年の少子・高齢化は、年金の支給に近年の少子・高齢化は、年金の支給に近年の少子・高齢化は、年金の支給に近年の少子・高齢化は、年金の支給に対していると思います。

### 編集部

らの教育活動が求められていると思いらの教育活動が求められていると思いいの対応でいる。どのよいのが送っている。とのはいから退職していく教え子の相に明示された労働条件と実際の労働条件の違いから退職していく教え子の相の相談を受けることが多くなった。例えば定時の相談を受けます。労働ということ自体にリところが、働くということ自体にリ

についてどのようにお考えでしょうか。との意見もあります。そのような意見知ると就職への動機づけの妨げになるは?とか、なまじ社会の厳しい状況をあると職場でトラブルを起こすのでます。しかし、「若者が労働者の権利

### 原さん

今の若い人は、労働関係法について今の若い人は、労働関係法についてといるのではないでしょうか。労働問業がはびこることになっている原因の一つなのではないでしょうか。労働問門の労使関係紛争の時代になって入しいの労使関係紛争の時代になって入しいの労使関係紛争の時代になって入しいの労使関係紛争の時代になって入しいの方が、本来労働組合の専売特許でしまう。と解決する力を持っている労働組合がなくなって来たと言うことでしょう。を解決する力を持っている労働組合があるのではないかと思います。

ミュニュティ、そしてNPOやソーシャリの多様な働き方と生き方が拡がるとり方に対する根本的な模索がいりますね。企業社会だけではなく、国家と個人との間にもう一つの例えば地域コースを表しては、今後の課題としては、労働ですから今後の課題としては、労働

そんな期待を持っているのですが。育てなければならないのではないか、ルビジネスのような中間組織がもっと

### 製語

をと思いますが、如何でしょうか。 は、「貧しい家庭の子供が働きながら 学ぶ場所」だとの認識が一般的にあり 学に表しいと言うだけでなく母子家庭 学に不自由があるなど何らかの理由で家庭環 学に不自由があるなど何らかの理由で家庭環 学に不自由があるなど何らかの理由で家庭環 で、ところが今の定時制高校は、 登校」や「社会的引きこもり」の経 登校」や「社会的引きこもり」の経 がを持つ生徒たちが多いと聞いていま ない若者の存在も明らかにあり

### 藤原さん

大の通りですね。確かに変化しています。 表情成も、多世代家族からますね。家族構成も、多世代家族からを大きく変化したと言われています。 子育てをめぐる環境が大きく変化したと言われています。 は家族、そして一人世帯が増加するなど大きく変化したと言われています。 アカの低下が大きいといわれています。 その通りですね。確かに変化しているの低下が大きいといわれています。

ますね。 す。誰でもが参加できる社会が待たれ 望の持てる社会を築くべきだと思いま がいがあるないにかかわらず若者が希 れにしても、何らかのハンディーや障 響があるのではないでしょうか。いず 景の違いが、その人間形成に与える影 代に生まれ育った世代とは、社会的背 生活の経験者が多い。他方で私のよう 層です。所謂モノに恵まれたリッチな 今若い人の親の年代は、バブル経済 な戦後の貧しく、そしてもののない時 経験とバブルの崩壊の経験をされた

り組みは進んでいるのでしょうか。 いて地方行政として何らかの対策や取 はありませんか。このような現状にお を含めて社会に参加する機会がないと ではアルバイト先を含め働く場所が見 み書きやそろばんなど基礎学力に乏し いう生徒がいます。神戸市でも同様で つけにくいと思います。また働くこと い生徒が多いとも聞いています。それ 今の定時制高校の生徒の多くは、

平成25年度に始めた「生活困窮者自立 び自治体行政の支援が重要です。国が その通りです。そのためには、 国及

> ります。神戸市の支援メニューは、「生 活保護からの自立と貧困の連鎖の防 促進支援モデル事業」が実施されてお 止」として、被保護世帯の子どもや親 に対する学習支援と養育相談を実施し

ます。 308名が就労するなど成果が出てい 名に対して支援が行なわれ、その結果 た就労支援チームが設置され、449 また神戸市とハローワークが連携し

高校に進学しています。また就労体験 プログラムなどもあります。 を対象に灘区で31名に支援し、10名が あわせて学習支援事業として中学生

ます。何れにしても、個々に対して、 思っています。 は自治体によって違いが出ると思われ ありますが。どのサービスを行なうか 自治体によって必須事業と任意事業が 施となる予定です。法の概要では、各 差社会の克服に全力を尽くすべきだと その実践を通して、貧困率を抑え、格 オーダーメイド型支援計画の作成と 法の施行は平成27年4月から全国実

としての活動というよりも障害者福祉 身ですが、今では労働者側の利益代表 そういえば藤原さんは、労働組合出

> れていますか。 ちとの交流や支援活動を行っていると も聞いています。どのような活動をさ など社会的なハンディーを持った人た

といいますが、前身の「障害者自立支 助8~10名以上)より多いのが特徴で 社会参加する場所として、授産作業所 学校」がありました。彼らが卒業後に した。今の名称は、「障害者総合支援法」 る作業所と偶然知り合うことになりま す。そのような背景があって区内のあ 補助対象となったので他都市(当時補 補助基準は、作業所の定員5名以上が などが多く作られました。神戸市の |身体・知的・聴覚・視覚の特別支援 議員のなり立ての頃、垂水区内には、

団体の社会福祉法人の顧問として就任 や行動を行なうことに繋がり、今も2 要請や事業所の自立に向けた取り組み 成立に向けた動きとともに、作業所運 常生活活動中心型の作業所が多かっ 等について、団体と一緒に、行政支援 足の環境の中で運営がされ、多くは日 へと転換が求められました。その課題 営方式からNPO及び社会福祉法人化 た。その後、「障害者自立支援法」の

援法」ができる前です。 2団体とも仕事の確保やスタッフ不



新しい課題に挑戦しています。

何でしょうか。 してどのような支援が可能なのかを常 様々な市民活動と連携し、地方行政と その課題達成に向けて取り組んでいる 思います。自らの地方の現状を客観的 住民の御用聞きであってはならないと に考えて行動して頂きたいのですが如 に把握し、社会的な課題を明らかにし、 市会議員の本来の仕事は、選挙区の

きに徹している人が多数です。 が一番の心配ごとで、お尋ねの御用聞 痛いところを尋ねられますね。 議員心理は次の選挙がどうなるか

高める活動は、議員活動の役割として 研究を重ね、その課題を社会的政策に 題・国際課題等の問題について調査・ しかし、地域や行政単位・全国

番の責務と思っています。 、神戸市会は、「神戸市 大変重要です。神戸市会は、「神戸市 大変重要です。神戸市会は、「神戸市 大変重要です。神戸市会は、「神戸市

### 編集部

てお話して頂けませんか。 とうした地道な活動が、市会議のでしょうね。さて最後の質問になりのでしょうね。さて最後の質問になりのでしょうね。さて最後の質問になり期23年、今では神戸市の市議会議長の期3年、今では神戸市の市議会議長のお話して頂けませんか。

### 藤原さん

をするのかですね。私の今後の課題は何か、これから何

活動を行いたいと思っています。です別支援学校卒業記念植樹・障がい者事別支援学校卒業記念植樹・障がい者事就労支援の継続です。特に精神障がい者が方支援の継続です。特に精神障がい者のですが、その制度の創設に向けたなのですが、その制度の創設に向けたなのですが、その制度の創設に向けたなのですが、その制度の創設に向けたなのですが、その制度の創設に向けたなのですが、その制度の創設に向けた

などが主なものになるでしょう。から議員政策条例制定へのチャレンジ

ンティア参加などがあります。絵本送ること、神戸マラソンへのボラ畑で芋堀を行い、またカンボジアへの地域では、障がい者の皆様と一緒に

でとうございました。での原点と役割を忘れずに引き続きす。常に初心に立ち返り、地方議員とす。常に初心に立ち返り、地方議員とす。常に初心に立ち返り、地方議員とす。常に初心に立ち返り、地方議員とす。常に初心に立ち返り、地方議員とする全国政令指定市

### 無集部

問題提起を期待しています。日の第9回総会の記念講演での新たな祈願していますとともに、来る5月25がとうございました。今後のご活躍をがとうございました。今後のご活躍を長い間、お話をいただきましてあり



## 開催報告と今後の開催予定社会人を対象にしたセミナーの

レポーター・(NPO法人あったかサポート・理事) 木 村 千代子

という社会的テーマを掲げ、開催され どのような自己防衛力を身につけるか 取り上げ、社会人として働く人たちが 除される非正規雇用の問題を正面から 賃金など低い処遇、職業能力の向上が 促進する政策を背景に、不安定雇用、 までの雇用の維持から雇用の流動化を や高齢者の活用を意図する反面、 年度において別添のとおり、社会人を 望めない、社会保険や労働組合から排 た。受講者は、合計で105名でした。 ナーを1回全5回に亘って開催しまし 職準備セミナーを2回、退職準備セミ は、政府が少子・高齢化の現状に女性 対象に①女性労働セミナーを2回、 団法人ラボール学園と共催し2013 今回の一連のセミナーの目的と狙い NPO法人あったかサポートは、 これ 転 社

ナー」の開催を企画しています。フリーンスを対象にした「生活サポートセミに新しく近年拡大しつつあるフリーラ学園との共催で、上記のテーマととも2014年度は、引き続きラボール

ご案内します。 同様にラボール学園を会場にして今秋 なお女性労働セミナー、転職準備セミ 園を会場に梅雨時に予定しています。 生きる術を身につけて頂きたいと考え 絞って社会人向けセミナーとして新た 申告と国民年金や健康保険制度に的を りません。そこで、所得税の仕組み・ 社会保険手続きを自分でしなければな フリーランスの場合は、税金の納付、 の力になる講座として設定しました。 われて働く人だけでなく、広く働く人 定です。開催時期は、 から来年の春先にかけて開催される予 ナー、退職準備セミナーについては、 て企画しました。開催は、ラボール学 保険など身近な課題を取り上げて賢く 確定申告の仕方など税制や年金・医療 をし、報酬を得るために労働者保護法 営業者として個人的に請け負って仕事 に加えました。彼ら、彼女らは独立自 ランスを対象とする趣旨としては、 適用がありません。そこに着目し、 おってHP上で

## 2013年度出前授業の報告

今年度実施しました出前授業は、一今年度実施しました出前授業は、一今年度実施しました出前授業は、一今年度実施しました。その内訳をみますと、大学10校(府内7校、府外3校)22回、受講者数約970名に、近4回行ない、受講者数とも随分増えました。

保険制度について知らせるのではな 厳しい現実にあっては、今後も知識を 授業内容でした。若者を取巻く環境が して欲しいというメッセージを込めた うことについて考え、何らかの行動を く、社会に出るということ、働くとい 授業を行ないました。単なる労働法規 300人余りを4クラスに分け同時に 前授業の依頼がありました。3年生 校から「人権教育」の一環として出 で行なっていますのでとても大変でした。 22回を行ないました。限られた講師人数 ケ月間に、1年の授業回数の半分近く 伝えるだけではない、このようなメッ 高等学校での授業では、大阪牧野高 特に10月後半、11月、12月半ばの2

> また、鳥羽高校定時制で実施してい る寸劇を取り入れた授業は、他の高校 でも実施し、高校生には、より身近な こととして捉え易い方法だと好評で こととして捉え易い方法だと好評で

をつけてもらいたいと思います。をつけてもらいたいと思います。対処出来るよう知識を身につけ、自分の身を守る力学生さんに討議し考えてもらう、ワー学生さんに討議し考えてもらう、ワー学生さんに討議し考えてもらう、ワー学生さんに対議し考えてもらう、ワー学生さんに対議し考えてもらいたいと思います。

また、介護・福祉専攻の学科からの依頼もありました。介護・福祉の職種に就く学生さんも増えています。私たちが、この職種における状況をつかみ、ちが、この職種における状況をつかみ、方測される問題に対処出来るような知音にから必要があります。

願い申し上げます。 また、皆さまのご協力もよろしくお

セージを発信する必要を感じます。

## 綾部高校定時制における『出前授業』の実践

京都府立綾部高等学校 定時制教諭

巧

目的と実施しての感想文が寄せられましたのでここに紹介します。授業」を実施して来ました。この度、主催した綾部高校定時制の多村教諭から去る2月20日に東舞鶴高校定時制、21日に綾部高校定時制と連続して「出前



## 1 はじめに(学校紹介)

年目を迎えています。 時制が昭和23年に併設され、今年で65年を迎えた歴史ある学校です。夜間定年を迎えた歴史ある学校です。夜間定年を迎えた歴史がある学校です。

機会を与える」としています。したがっない青少年に対して高校教育を受けるなど様々な理由で全日制の高校に進めは「中学校を卒業して勤務に従事する文部科学省による定時制の設置目的

する場と考えられてきました。て、働きながら学ぶ勤労青少年を教育

しかし、昨今は中学時に不登校であった生徒がが減少し、本校も1~4ともに生徒数が減少し、本校も1~4ともに生徒数が減少し、本校も1~4ともに生徒数が減少し、本校も1~4

きていく力を身に付けてくれることを自分のペースで働き、夜は学校で学ぶ活のリズムを整えながら、勤労を通じて様々な社会勉強を積み重ね、学校における学習活動を通じて多くの知識やす。将来にわたって、元気で幸せに生す。将来にわたって、元気で幸せに生きていく力を身に付けてくれることを

願って教育を行っています。

## 4 本校定時制生徒の就労について

卒業後は、専門学校等に進学する生徒も一部いますが、ほとんどの生徒がせたで就職をします。学校推薦で正社地元で就職をします。学校推薦で正社して動く者など多岐にわたっています。その後も流動的で、一生懸命努力して正社員として就職した生徒でも数す。その後も流動的で、一生懸命努力して正社員として就職した生徒でも数す。その後も流動的で、一生懸命努力して正社員として就職した生徒でも数す。その後も流動的で、一生懸命努力してが少なくありません。

せん。賃金が低い、休みがもらえなき生きと働いている生徒たちですが、職形態で働いているとしますが、職のように在学中も卒業後も多様な

では、嫌がらせを受けた、解雇されたない、嫌がらせを受けた、解雇されたな とるのが苦手であったりする生徒も見られ、何か壁にぶち当たると誰かに相られ、何か壁にぶち当たると誰かに相られ、何か壁にぶち当たると誰かに相られ、焼がらせを受けた、解雇されたない、嫌がらせを受けた、解雇されたない、嫌がらせを受けた、解雇されたない、嫌がらせを受けた、解雇されたない。

## 3 『出前授業』をお願いした経緯

若者をとりまく雇用環境が著しく変 して受け入れている生徒が多いです まれてきています。それを自己責任と まれてきています。それを自己責任と でででするが、努力してもうまくいかないことで が、努力してもうまくいかないことで が、努力してもうまくいかないことで

定時制生徒の卒業後の働き方は、正 社員、フリーター、派遣社員、契約社 付など多様化していますが、中でも多 くが在学中と同様に非正規社員として しているのが実態です。どのような 働き方をするにしても、労働法や社会 保険制度などを一定知っておかなけれ に自分の権利を守ることができず、失 望してしまう可能性があります。何か トラブルに直面した時、泣き寝入りを することなく正しい対処方法を身に付けてほしいという願いがありました。 また、正社員になれば条件的に恵ま また、正社員になれば条件的に恵ま

れた職業生活を送ることができ、非正規社員では不十分な条件下で恵まれた職業生活を送ることができないとな働き方をするにしても、誰もが喜びや希望が持てる職業生活や社会生活を送ることができるという見通しを

思いでお願いをしました。
を実施することで、「学校」と「社会」を実施することで、「学校」と「社会」を実施することで、「学校」と「社会」をより現実的に繋いで欲しいというをより現実的に繋いで欲しいという

### 『出前授業』を実施して

4

わかりやすいグラフや新聞記事を準備していただき、それをもとに丁寧に説明をしていただきました。失業率は改善されてきているが、非正規社員が増加するとともに共働き世帯が急が増加するとともに驚いている生徒があっていました。一部、将来の生活に対する不安を感じた生徒もいました。まずる不安を感じた生徒もいました。まずる不安を感じた生徒もいました。まかかりやすいグラフや新聞記事を進行しているとともに「性別役割分業」の考え方について考えさせられたと感想を書いている生徒が多く見受けられました。

真面目に考え前向きな姿勢をもってい して頂いたことで安心感が生まれたよ や支援機関に相談するなど解決策を示 力が足りないからと諦めず、専門機関 のトラブルや悩みについて、自分の能 いて説明していただきました。仕事上 ブルやその解決策を具体的な事例を用 ト結果を紹介しながら、仕事上のトラ る点では少し安心しました。アンケー ろが多々ありましたが、多くの生徒が なり、学校としましても反省するとこ 働に関する知識や意識の低さが露わに ついて分析をしていただきました。労 とで本校定時制生徒の実態や考え方に たり、事前にアンケート調査をするこ の『出前授業』を実施するに当

労働法や社会保険制度などについて、学校としましても今後時間をかけてことに伴う雇用リスクを減らすためた。これらについてもいくつかの事例の大切さを大いに感じたようです。働くことに伴う雇用リスクを減らすためた。されらについても今後時間をかけくことに伴う雇用リスクを減らすためくことに伴う雇用リスクを減らすためた。されらについても今後時間をかける場合に、学校としましても今後時間をなどについて

### 5 おわりに

『出前授業』を受講後の生徒感想文

もあるはずです。『出前授業』の後半を送ることができるチャンスが誰にでであっても幸せな職業生活や社会生活

で、人はどのような立場であっても「支

え合う」ことで強く生きられるという

に、いろいろな考え方があるがやはり将来就職するときは安定した正社員として働きたいとの意見が多く見られました。正規就労が幸福で非正規就労が不幸であるということは全くありませんが、多くの生徒が正規就労を求めていることは事実です。正規就労を求める生徒には、目標が実現できるように学校としても支援をしていきたいと考えています。
しかし、正規就労であっても「ブラック企業」や「パワハラ」など暗いイメージの言葉が世間を飛び交う昨今、決して安心して働ける場であるとは限りません。正規就労であっても非正規就労



綾部高校定時制の玄関校舎

達朗氏には、心より御礼申し上げます。 とを改めて自覚させられました。 を生き方ができる生徒を一人でも多く な生き方ができる生徒を一人でも多く な生き方ができる生徒を一人でも多く な生き方ができる生徒を一人でも多く な生き方ができる生徒を一人でも多く 最後になりましたが、このような貴 重な講義を提供していただいた「NPO まんあったかサポート」様に心から感 が付き合いくださいました講師の笹尾 お付き合いくださいました講師の笹尾



### 2013年度転退職女性セミナー報告

2010年度報送職条件とくり 報告									
開催	闺	セミナー	タイトル	テーマ	参加人数				
230	9/2	転職・再就職準備セミナー① 女性労働セミナー①	雇用環境の変化とあなたにとっての転職理由とは 様々な雇用の拡がりと 女性の雇用環境の変化	雇用の維持から流動化の時代に一さまざまの雇用形態と労働契約の前に注意したいこと 転職するにも労働環境の悪化が心配一ブラック企業など労働契約の前に注意したいこと 労働トラブルにあってしまった一求人票の見方のアドバイスと相談先や解決機関の紹介 様々な雇用形態と社会保険の適用など福利厚生の違い 「103万円と130万円の壁」とは何でしょうか? いじめや嫌がらせ、セクハラによる精神疾患と労災保	11名 - - 15名				
2013年	11/30	転職・再就職準備セミナー②	転職する際に活用した い労働・社会保険の給 付手続	険の請求の可能性 いじめや嫌がらせ、セクハラによる精神疾患と労災保 険の請求の可能性セクハラを受けた―労災請求はでき る?雇用保険の「離職理由」は自己都合退職? 健康を害して今の仕事を続けることができなくなった ―健康保険と雇用保険を使ってリセットしよう 退職後の健康保険や年金の切替が心配―各種労働・社 会保険の手続きをアドバイス	14名				
	12/7	女性労働セミナー②	女性が働き続けるため の社会保険の活用方法	雇用保険の役割―失業給付、育児・介護給付と職業訓練給付など 妊娠・出産・育児など女性を保護する様々な法律と社会保険の役割 結婚、離婚、死亡に伴う年金の種別変更や分割と給付手続	15名				
2014年	3/3	退職準備セミナー	雇用保険や公的年金を 使って60代を元気に生 き抜こう!	高齢者の雇用の確保に関する法的な基礎知識 公的年金と雇用保険そして再就職後の賃金との関係 年金制度の基礎知識を習得して、老後にそなえよう 健康保険の基礎知識と上手な切替え方法 退職後に課税される税金の基礎知識	50名				

### あったか情報

### 2013年度 高校生や大学生などを対象にした出前授業実施一覧

			3十反 同似エド八子			
番号	実施日	コマ数	学校名対象者	対象者	人数	講義テーマ
1	5月22日 19:40~21:00 6月11日	2	府立鳥羽高校	定時制4年生	25	求人誌、給与明細書の見方「寸劇」を通して
2	13:10~14:20 6月20日	8	大阪府立牧野高校	3年生	320	雇用環境における人権 若者を取りまく雇用環境の変化、キャリア
3	14:15~15:30 6月28日	1	大津清陵高校	保護者	15	教育における労働関連教育の必要性と役割
4	14:20~15:10 7月4日	2	聖カタリナ高校(園部)	普通科3年生	23	社会に出る前の 皆さんへ 事例と企業トップへのインタビューから考
5	9:00~10:30 7月5日	1	同志社大学	政策学部1年生	150	える
6	7月5日 13:15~14:45 7月5日	1	龍谷大学	政策学部3年生	120	求人票の裏読み。就職活動に役立てる為に
7	14:00~15:00   7月9日	1	京都府・市立定時制高校教諭	進路指導教諭	25	ブラック企業と 労働法の役割
8	14:15~	2	佛教大学	社会福祉学部社会学部	115	就活と今日の若者を取りまく環境について
9	7月11日 16:40~	1	同志社大学	社会学部 1·2回生	50	事例と企業トップへのインタビューから考える
10	7月12日 13:20~	1	名古屋経済大学	経済学部 2・3・4 回生	20	就職活動に必要な基礎知識
11	7月26日 14:40~16:10	1	聖泉大学 (彦根)	人間学部3年生	9	就職活動に必要な基礎知識
12	8月25日15:15 ~		テルサふれあいマーケット	近畿大学1~3年生	17	
13	10月9日13:00~14:30	1	大谷大学	文学部 3 回生	80	働く前に知っておきたい基礎知識 - 求人票 の読み方と社会保険 -
14	10月29日 10:05~15:20	4	奈良朱雀高校	商業科3年生	76	働くことによるトラブルやリスクについて
15	10月29日 13:15~15:00	1	龍谷大学	法学部2・3回生	12	「雇用とジェンダー」社労士視点から見た現 状と課題
16	11月1日 13:30~15:00	1	花園大学	社会福祉学科ゼミ生		働く前に知っておきたい基礎知識、万が一 遭遇した労働トラブルから自分を守るため に
17	11月6日 14:40~15:30	2	滋賀県立 甲南高校	3年生	110	社会へ巣立つ前、働く前に知っておきたい ことその1
18	11月7日 10:05~11:55	2	奈良朱雀高校	商業科3年生	75	働くことによるトラブルやリスクについて
19	11月11日 16:30~18:00	1	京都女子大学	家政学部生活福祉科 3年生	30	就活と今日の若者を取り巻く 雇用労働環境
20	11月12日 10:45~12:00	1	京都女子大学	家政学部生活福祉科	18	介護職における労働災害と職業病
21	11月14日 15:15~16:45	2	加悦谷高校	3年生	14	今日の雇用環境、社会保険、相談先
22	11月18日 14:40~16:10	1	立命館大学	産業社会学部 3回ゼミ生	14	今日の雇用環境、セクハラ
23	11月18日 13:00~14:30	1	京都女子大学	法学部	100	女性の働き方と労働関係諸法令
24	11月20日 14:40~15:30	2	滋賀県立 甲南高校	3年生	110	社会へ巣立つ前、働く前に知っておきたい ことその2
25	11月26日11:50 ~12:40	2	聖カタリナ高校(園部)	看護科4・5年生	21	社会へ巣立つ前、働く前に知っておきたい  こと
26	11月27日12月4日 16:45~18:15	1	龍谷大学	法律秘書実務選択生	10	社会保障と社会保険
27	12月9日16:50~17:20	1	立命館大学	産業社会学部ゼミ生	13	学生論集「ブラック企業とホワイト企業」 への考察
28	12月10日14:55~16:30	1	同志社大学	政策学部ゼミ生	14	ワークショップ「いじめ・いやがらせ、長 時間労働とみなし労働時間制」
29	12月16日15:40	2	八幡高校 南キャンパス	介護福祉科	15	社会へ巣立つ前、働く前に知っておきたい こと
30	12月17日16:30~18:00	1	京都女子大学	現代社会学部1回生	100	事例から学ぶ今日の若者を取巻く雇用環境
31	1月10日15:40 ~16:40	2	八幡高校 北キャンパス	普通科3年生	33	社会へ巣立つ前、働く前に知っておきたいこと
32	1月10日15:20 ~16:20	2	向陽高校	3年生就職内定者	8	社会へ巣立つ前、働く前に知っておきたいこと
33	1月28日 14:00~16:00	1	大阪府定時制・通信制教諭	進路指導教諭	40	進路指導のための労働法入門
34	1月22日13:55 ~15:25	2	久美浜高校	3年生	70	社会へ巣立つ前、働く前に知っておきたい こと
35	2月17·18日 10:00~11:30	2	大谷大学	就活生	65	求人票の裏読み。
36	2月20日 17:45~19:35	1	東舞鶴高校定時制	2~3年生	20	非正規労働の時代にいかに学び、働き生き るかを考える
37	2月21日	1	綾部高校定時制	教諭	6	若者が学び、働き、生きることを考える
38	2月21日 18:45~19:35	1	"	1~4年生	40	非正規労働の時代にいかに学び、働き、生 きるかを考える
34 35 36 37	14:00~16:00 1月22日13:55 ~15:25 2月17:18日 10:00~11:30 2月20日 17:45~19:35 2月21日 17:45~18:35 2月21日	2 2 1 1	久美浜高校 大谷大学 東舞鶴高校定時制 綾部高校定時制	3年生 就活生 2~3年生 <b>教諭</b>	70 65 20 6	社会へ巣立つ前、働く前に知っこと 求人票の裏読み。 非正規労働の時代にいかに学びるかを考える 若者が学び、働き、生きることを 非正規労働の時代にいかに学び

編

集

後

記

### 会員年会費または寄付金のお願い

NPO法人あったかサポートは、「労働と社会保障」に係る市民のコモンセンスづくりを進めます。 当法人の活動へのご理解を賜り、本年度も引き続き年会費または寄付金をお願いします。

- (1) 正会員は、年間1口5,000円です。個人として総会での議決権を有します。
- (2)協力会員は、年間1口10,000円です。団体としての参加ですから総会での議決権はありません。 \*個人、団体会員で2口以上の複数口数加入者には、特典として 今年度も、春秋セミナーの受講が無料になりますのでご利用下さい。
- (3) 賛助会員は、年間1口3,000円ですが、当法人の活動に直接参加できない方のための制度です。 従って、総会での議決権はありません。
- 尚、賛助会費は寄付金控除にご利用できます。

### 郵便振替口座 00900-2-264244 振込先 → 特定非営利活動法人 あったかサポート

解不足です。

当法人では、

ます。 第9回総会では、NPO法人の活動と地方行政との関係、 加の機会の提供とそこにおける地方行政議員の社会的役割が問われています。そこで今次 市会議員の藤原武光さんへの誌上インタビューでも明なように**就労困難者に対する社会**参 の就労支援が社会的な課題となっているものの対策は遅れがちです。 のの早期離職する若者など、就労や社会参加の方法と課題が問われています。 委託事業としてメンタルヘルス対策に係るセミナーを2年連続実施してきました。 すので目を通して頂きたいと思います。また篠原耕一氏のレポートにあるように京都府の **法教育**を進めて来ました。2013年度の実績報告を木村、関根のお二人が報告していま のご協力を得て、2006年から高校生・大学生のみならず社会人を対象にした労働関連 員の役割について論じてみたいと思います 課題に対して文科省の進めるキャリア教育の展開は、企業の中核的人材育成に視点が集中 は年々増えていますが、それも社会的ニーズが高まって来たからでしょう。 高校の現状と就労先の確保などに携わる進路指導教諭の熱意が伝わる論考です。 読をお願いします。 また、今号には、綾部高校定時制東分校の多村功教諭からの投稿を頂きました。定時制 高校や大学を卒業したものの安定した職業に就けない若者や正社員の椅子を確保したも 労働現場の実情に眼が向いていません。反面、ハローワークを通じた就労困難な若者 来年度は読者の皆様方のお力添えを得て、 一記念すべき第10回総会を迎えるための準備をしていることだろうと思い 労働と社会保障 これからのあるべき地方議会議 そのような折り神戸 の課題に係る このような 是非、 受講者

Tを通じて経験主義的に行ってきました。 開催することにしました。これまで労働相談事業は、労働行政機関や労働組合などがOJ 談ニュース」に譲りますが、 く力」=質問するための様々な引き出しを準備して臨むことが求められています。 応できる性格のものではありません。そうした知識を前提にして、相談員自身が自らの はありません。近年の労働相談の傾向は、 する社会保険労務士の方々が従事して頂いています。 適ったサービスを提供したいと思います。この相談対応は、主にあったかサポートに所属 公務員からの電話など多岐にわたります。詳細は、別途発行する事になった「**夜間労働相** 話は遠く東京から、 今年1月から京都府の委託を受けて、「**夜間労働相談ホットライン**」を始めています。 西は広島からの相談があります。また大企業から小規模事業所、 夜間であるからこそ電話がしやすいという利用者のニーズに いじめや嫌がらせなど労働法令の知識だけで対 もちろん資格試験を経て実施されているわけで 今回「労働相談員養成講座」を企画・

### TEL 075-352-2640 ■ご相談とお問合せ FAX 075-352-2646

### 特定非営利活動法人 あったかサポート事務局

HP http://attaka-support.org/ E-mail attaka-support@r6.dion.ne.jp

- ●お問い合せ時間 平日/10:00~17:00(土·日·祝日は休業)
- ●ご相談 土·日·祝日に関わらず、別途設定します。





労働組

聞

合の役員やキャリアコンサルタントなど就労支援相談員の方、そして心理相談員など絵じ

て他人の悩みを聞く立場にある方々に受講して頂きたいと思います。

労働相談に従事していると誰でもが感じることは、労働法令に関する労使を問わない理

協力関係にある公益社団法人・京都勤労者学園(ラボール学園)



晃洋書房 関西中小企業研究所 般社団法人 編

旬西谷社... 敏他 著

いた図書を紹 ています 人に謹呈を

更に

電



有斐閣選書 三年 著

本誌責任編集 笹尾達朗

2010年代後半の時代を切り開く新たな出発点の年にしたいと思います。

(笹尾達朗